

地域の皆さまとともに ~地域密着型金融の基本方針~

紀陽フィナンシャルグループでは、地域のお客さまとのリレーションシップを強化し、地域金融の一層の円滑化に資するとともに、産(地域企業等)・学(大学等)・官(地公体等)とも連携し、地域経済の発展に取り組むことを、地域密着型金融の基本的な取り組み姿勢としております。

地域のお客さまのニーズに対応した総合金融サービスのご提供を通じ、持続的な成長の実現を目指しています。

1 お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

①創業または新事業の開拓に対する支援

産学官とのネットワークや外部機関等と連携し、新事業進出支援・成長支援をはじめ、各種連携事業を展開し、地域の中小企業のお客さまのサポート体制を築いております。

- 公的支援策と連携した新事業開拓支援
- 和歌山県立医科大学との連携による医療分野進出支援
- 大学との共同研究、技術相談

②経営相談・支援機能の強化

営業支援、M&A、海外進出、株式公開等お取引先からの様々なご相談について、営業店ならびに本部にて、外部提携先も活用しながらご対応しております。また、お取引先の経営改善にかかるご相談につきましてもご対応しております。

- 販路開拓支援(商談会、個別マッチング)
- 海外ビジネス活動の支援
- 人材確保支援
- 事業承継セミナーによる情報提供

③経営改善・事業再生

地域金融機関である紀陽銀行の健全性・収益性は、地域の経済状況と密接に関連しており、お取引先の経営改善支援や事業再生支援に関する取り組みについて、積極的に活動を行っております。

2 地域の面的再生への積極的な参画

①地域活性化への取り組み

- 産学官連携プロジェクト 地域活性化事業「大人大学」に参画
- 小学生向けイベント「謎解きツアー2011～吉宗からの挑戦状～」開催
- 産業人材育成支援事業-和歌山大学等での紀陽銀行役職員による講義

②企業連合体の組成によるニュービジネス創造、成長企業支援等

- <アグリビジネス>都市部の大型マンションと提携した産地直送チャンネルの開拓
- 提携大学のシーズ事業化(木材チップを加工した循環型燃料事業)
- わかやま産業振興財団連携「成長企業支援補助金」の募集

③平成23年9月の台風12号で被災された方々への対応

- 被災地域でのボランティア活動実施(約2ヵ月間にわたりグループ役職員が延べ580人参加)
- 義援金等の寄贈(紀陽ホールディングスより3,000万円、グループ役職員より885万円)
- 紀陽銀行営業店窓口への募金箱の設置(お客さまから寄せられた募金総額101万円を義援金として寄付)
- 相談窓口の設置や、義援金を窓口で振り込む場合の手数料無料化の対応
- 「災害復旧支援」特別融資などの融資取り組み

3 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- 地元お客さま向け説明会、個人投資家向け説明会の開催
- 「CSRレポート」の発刊(CSR…社会的責任)
- 経営諮問委員会(アドバイザリーボード)の運営、議事内容の公表

経営改善支援「経営サポート室」

経営環境の低迷が続く中、お客さまとのコミュニケーションをより深めることにより、財務内容の改善や適正な事業運営に向けた経営改善計画の策定についてお手伝いしております。

中小企業再生支援協議会、RCC(整理回収機構)などの外部機関や政府系金融機関などとも連携し、お客さまに応じた最適な手法を選びながら、お客さまの経営改善や抜本的な再生に取り組んでおります。こうした取り組みを通じ、平成24年3月期は83先の債務者区分がランクアップ^(※)いたしました。

※ご融資先を財務内容などにより正常先、要注意先、破綻懸念先、実質破綻先、破綻先の5段階に区分し、経営改善や事業再生などにより上位のランクに引き上げること

公的支援策と連携した新事業開拓支援

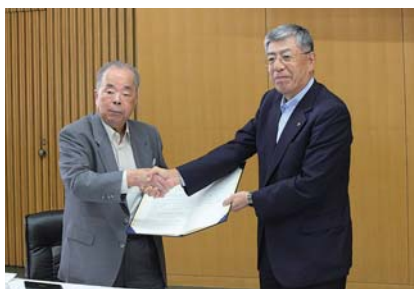
外部機関と積極的に連携することで地域経済の活性化に取り組んでおります。公的支援策の活用については和歌山県、大阪市、堺市の助成金についてお取引先向けに説明会を開催しています。



公的支援活用説明会

提携大学のシーズ事業化

地域経済の活性化と地場産業振興を目的として和歌山大学、和歌山県立医科大学、大阪府立大学、和歌山工業高等専門学校と連結協定を締結しております。平成23年8月には、新たに近畿大学との連携協定を締結いたしました。提携大学のシーズを事業化する取り組みを、お取引先とともに進めております。



近畿大学との連携協定調印式の様子

海外ビジネス活動の支援

「グローバル・サポート・デスク」

お取引先の海外進出ならびに外為業務に関する課題解決に向けた支援を強化するために「グローバル・サポート・デスク」を設置し、お客さまの海外ビジネス活動における様々なニーズにお応えしています。

当デスクでは、外部専門家(コンサルティング会社等24社・公的機関15団体)と連携し、上海での商談会開催や、個別企業のニーズに応じた販売ルートや企業の紹介、海外進出の際の手続き支援等の実施のほか、和歌山県とわかやま産業振興財団で実施している和歌山国際ビジネス交流サロンにおいて、中国ビジネスセミナーを実施しました。



中国ビジネスセミナー

販路開拓支援

商談会やビジネスマッチングの機会を利用し、お取引先の販路開拓を支援しております。これまでの「地方銀行フードセレクション」、「わかやま産品商談会in和歌山」、「堺ものづくり取引拡大商談会」などの商談会にお取引先を誘致し販路開拓をご支援しております。

その他、大阪府の「B2Bネットワーク」や全国銀行協会の「e-ビジネスマーケット」などのネットワークを活用し、各商品に最適な販路開拓支援を行っております。



地方銀行フードセレクション 2011

人材確保支援

地元企業にとって、人材の確保は重要な経営課題となっているものの、大手企業に押され、依然、厳しいものとなっています。このため、例年、和歌山大学、和歌山工業高等専門学校、大阪府立大学工業高等専門学校で行っている合同企業説明会を、新たに近畿大学生物理工学部でも平成24年2月に開催し、地元企業への就職機会を創出していくサポートを行っています。



合同企業説明会(近畿大学)

事業承継セミナーによる情報提供

法人の事業承継には税法や民法の関係で思わぬ障害が発生することがあります。スムーズに事業を後継者に引き継ぐための気付きとその具体的対策をご提案しています。気付きのきっかけとして、和歌山市と堺市にて外部機関と連携した「事業承継セミナー」を開催しております。



事業承継セミナー

事業のお役に立つためのサービスのご提供

紀陽インターネットFB 外国為替取引サービス	インターネットバンキング(法人向け)において、法人・事業性個人のお客さま向けに、オフィスのパソコンから「外国送金」や「輸入信用状の開設・条件変更」をご依頼いただける、外国為替取引サービスを行っております。
電手割引サービス	平成22年12月より電手割引サービスを開始しております。 電手割引サービスとは、日本電子債権機構株式会社(株式会社三菱東京UFJ銀行100%出資子会社「JEMCO」)が提供する「電手決済サービス」に参加し、電子記録債権(電手)のうち、一定要件を満たす債権を割引するサービスです。 本サービスにより、電手を保有するお客さまは期日前に資金化することが可能となり、お客さまの円滑な資金調達ニーズにお応えしております。
保証ファクタリング サービス	売上債権(売掛金、受取手形等)の決済をファクタリング会社が保証する「保証ファクタリングサービス」紹介業務のお取扱いを行っております。売上債権のほか、下請建設業者さまの工事代金(販売代金)等を対象にした「建設業向け保証ファクタリングサービス」のご紹介も可能です。
専門業者のご紹介	自社で所有する中古機械の売却を希望されるお客さまには産業機械や工作機械または医療機器の買い取り専門会社を、また、過剰在庫をかかえてしまったお客さまには独自の流通市場を通じた在庫適正化やアドバイスを行う専門会社等を紹介するサービスです。
財務診断サービス	お客さまの決算データに基づき作成する「財務診断サービス」を無料でご提供しております。業界平均値との比較や財務面での「強みと弱み」に関する情報をご提供し、企業のお客さまの経営改善や財務改善にお役立ていただくことを目的としております。
R&I 中堅企業格付け	「R&I中堅企業格付け」紹介業務のお取扱いを行っております。 紀陽銀行では、本紹介業務への取り組みにより、お客さまの信用力や知名度向上、取引先の拡大を側面支援し、地元の中小企業のお客さまのビジネスの活性化をご支援してまいります。
紀陽 ビジネスクラブ	中小企業や個人事業主のお客さまを対象にした会員組織である「紀陽ビジネスクラブ」は、各界の著名人による講演会や、財務、税務、人事制度、法律などの経営実務に直結した各種セミナー、また、新入社員の方や営業担当など従業員の皆さまを対象とした合同研修などの開催を通じて、会員企業の皆さまに様々な情報をご提供しております。 また、幅広い業種、地域の方々にご参加いただき、会員企業の皆さまの交流の場としてもご利用いただいております。



利便性の高いチャネルのご提供

紀陽インターネット投資信託

お客さまの様々なニーズにお応えするため、平成23年10月より「紀陽インターネット投資信託」サービスを開始しております。インターネットを利用し、24時間365日好きな時間に投資信託のお取引ができるサービスです。窓口ラインナップのほかにインターネット投信専用ファンでもお取り扱いしており、今後も拡充していく予定です。

詳しくは、紀陽銀行ホームページをご覧ください。ご利用までの流れを分かりやすく動画でご説明しています。

<p>ご来店不要で お申込み可能!</p> <p><small>※当行に普通預金口座をお持ちの方に限ります</small></p>	<p>24時間365日 いつでも お取引可能!</p> <p><small>※システムメンテナンス時間を除きます</small></p>	<p>申込手数料(税抜) が窓口より 10%割引!</p> <p><small>※投信自動積立は対象外です</small></p>
--	---	--

「紀陽 お城の前の相談室」

和歌山市役所東隣の紀陽和歌山中央ビル4階にある「紀陽 お城の前の相談室」では専門スタッフを配置し、投資信託や保険をはじめ年金、相続・遺言のご相談まで、ライフプランや家計に関するご相談に幅広くお応えしています。

また、外部講師や紀陽銀行のファイナンシャルアドバイザーを講師として、暮らしに役立つセミナーを多数開催しております。

平日は午後7時まで、土曜・日曜は午後5時まで営業しておりますので、お仕事帰りや休日にもゆっくりご相談いただけます。ぜひお気軽に「紀陽 お城の前の相談室」をご利用ください。

受付時間、休業日、セミナー・相談会の日程など詳細につきましては、紀陽銀行本支店に備え付けの「紀陽 お城の前の相談室セミナー・相談会のご案内」または紀陽銀行ホームページをご覧ください。



<http://www.kiyobank.co.jp>

<p>ご利用いただけるお客さま</p>	<p>以下のすべての条件を満たすお客さま</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)個人のお客さまで、本サービスをお申込み時点で満20歳以上の方 (2)パソコンまたは携帯電話のEメールアドレスをお持ちの方(携帯電話からのお取引はできません) (3)すでに当行に本人確認済の普通預金口座(総合口座)をお持ちのお客さま(当行に普通預金口座をお持ちでないお客さまは、窓口にて普通預金口座開設の手続きが必要です) <p><small>※東京支店およびインターネット支店の口座を除きます。また団体名義や屋号つきの口座はご利用いただけません。</small></p>
<p>インターネット投資信託でご利用いただけるサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●投資信託の購入・解約 ●取引内容照会 ●投資信託の取引口座開設の申込み ●定時定額購入サービス(積立投信)の申込みと解除 ●保有状況照会

ハローサービスセンター

お客さまのお役に立つ情報を発信するコールセンターです。様々な商品・サービスやキャンペーン、年金相談会などのご案内を行っております。また、お客さまからのご質問や、無担保ローンの受付も行っております。



<p>商品・サービスのお問い合わせ</p>	<p>電話番号 0120-037-389 (9:00~17:00 銀行窓口休業日を除く)</p>
<p>無担保ローンの受付</p>	<p>電話番号 0120-600-964 (平日9:00~21:00、土・日・祝日 9:00~17:00) (年末・年始の銀行窓口休業日を除く)</p>

紀陽ハートフルプラザ

ご預金や資産運用のご相談に関する利便性の向上を目指し、個人のお客さま専用の店舗として設置しております。和歌山県内では、和歌山市内に2ヵ店と橋本市内に1ヵ店、大阪府内では堺市と泉大津市に各1ヵ店、合計5ヵ店出店しております。今後も、お客さまのニーズにお応えできるようサービスの拡充を図ってまいります。



お客さまのニーズに合わせた商品・サービスのご提供

各種ローンのお取扱い

お客さまのライフステージに合わせた様々なニーズにお応えするため、住宅ローンのほかにも、自動車の購入や教育資金、住宅のリフォーム資金などにご利用いただけるよう各種のローンをご用意しております。また、紀陽銀行で住宅ローンをご利用いただいているお客さま専用のローン商品や、お使いみちを限定しないフリーローン・カードローンの商品も取り揃えております。



●住宅ローンセンター

和歌山県内1カ所、大阪府内7カ所、奈良県内1カ所に住宅ローンセンターを設置しており、専門のスタッフが住宅ローンのお申込みや、すでにご利用いただいている住宅ローンの返済に関するご相談を受け付けております。

日曜オープン	紀陽住宅ローンセンター(本店南館1階)	073(426)7155
日曜オープン	紀陽東岸和田住宅ローンセンター(新川第3ビル3階)	072(428)0540
日曜オープン	紀陽和泉中央住宅ローンセンター(エコール・いずみ東館1階)	0725(56)0221
	紀陽狭山住宅ローンセンター(狭山支店2階)	072(368)7200
日曜オープン	紀陽堺住宅ローンセンター(紀陽堺ビル3階)	072(222)9322
	紀陽藤井寺住宅ローンセンター(藤井寺フコク生命ビル5階)	072(937)5601
日曜オープン	紀陽大阪中央住宅ローンセンター(御堂筋センタービル1階)	06(6245)6100
日曜オープン	紀陽堂島住宅ローンセンター(紀陽大阪ビル2階)	06(6343)1251
	紀陽大和高田住宅ローンセンター(岡本ビル3階)	0745(53)3541

(平成24年5月31日現在)

日曜オープン 印は日曜日も営業(午前10時から午後4時まで)しております。
※日曜日のご返済見直し相談窓口は、日曜オープンの店舗で行っております。

資産運用に関するニーズへの対応

お客さまの多様な資産運用ニーズにお応えするために、定期預金をはじめ、投資信託、個人年金保険など幅広い商品ラインナップを取り揃えております。

また、資産運用に関するご提案を専門に行う資産運用アドバイザーを81カ店に配置し、ゆっくりとご相談いただける専用ブースも設置しております。



●定期預金

紀陽銀行での年金受取を指定(予約)いただいたお客さまへの「年金定期預金(プレ年金定期預金)」や投資信託購入と同時に預け入れいただいた際に、特別金利を適用する「プレミアムパック」など期間限定の商品も含め、多様な商品を取扱っております。



※どちらもお取扱い期間や預入金額、その他預かりに際して条件がございます。

●投資信託

お客さまの多様なニーズにお応えし、投資目的等に応じて最適な商品をご選択いただけるよう、多くのファンドをご用意しております。また、平成23年10月より「紀陽インターネット投資信託」の取扱いを開始いたしました。

●個人年金保険・終身保険・がん保険・医療保険等

お客さまのライフプランや運用方針に応じてご活用いただけるよう、契約時に年金受取額が確定する「定額年金保険」、運用実績に応じて年金受取額が変動する「変額年金保険」、契約時に外貨建てで年金受取額が確定する「外貨建定額年金保険」、終身にわたる保障と資産形成を兼ね備えた「終身保険」等様々な商品をご用意しております。また、様々なリスクに備えるための「がん保険」「医療保険」「平準払終身保険」「収入保障保険」「定期保険」も一部の店舗でご用意しております。

●資産運用セミナーの開催

営業エリア内の各地区で様々な「資産運用セミナー」を開催し、お客さまへの情報提供に努めております。

関西国際空港出張所での外貨両替相場割引

関西国際空港出張所にて「外貨両替相場割引」を実施しております。米ドル、ユーロ、カナダドル、オーストラリアドル、人民元、ウォン等16通貨について、円から両替をされる際、紀陽提携クレジットカード・紀陽キャッシュカード・(キヨー)ふれあい倶楽部メンバーズカードまたは営業店備え付けの割引券をご提示いただければ、所定の相場から割引させていただきます。

また、JALマイレージバンク会員の方が、同出張所で外貨キャッシュを購入(両替)される場合、ご購入10,000円ごとに5マイルが積算されます。(マイル積算には両替時に所定のお申込みが必要となります)



<キヨー>ふれあい倶楽部

紀陽銀行で年金をお受け取りいただいておりますお客さま向けのサークルとして「<キヨー>ふれあい倶楽部」を運営しております。会員優待割引サービスや、著名人・芸能人の講演会・セミナーやカルチャー教室への無料ご招待、名産品プレゼントなど、よりお楽しみいただけるようサービスの充実を図っております。入会のお申込みは不要で、紀陽銀行で年金自動受け取りの手続きをいただければ自動的に会員（会費無料）となります。



サービス概要

- **優待割引サービス**.....
和歌山県内全域、大阪府南部を中心とする加盟店(平成24年4月現在914カ店)で、会員証をご提示いただくと、優待割引サービスが受けられます。
- **著名人・芸能人の講演会やセミナーへのご招待**.....
各地で著名人・芸能人の講演会やセミナーに、抽選で無料ご招待します。
- **無料カルチャー教室へのご招待**.....
各地で絵画や陶芸等の人気の高いカルチャー教室に、抽選で無料ご招待します。
- **名産品プレゼント**.....
季節ごとのプレゼントや地方の名産品を抽選でプレゼントします。
- **お祝いの品をプレゼント**.....
喜寿・米寿のお誕生日に、お祝いの品をプレゼントします。



年金無料相談会

年金に関するご質問やご相談に、年金の専門家である社会保険労務士が個別にお答えする「年金無料相談会」を和歌山県内、大阪府南部の各地で開催しております。

平日にお越しいただけないお客さまのために、休日相談会も開催しております。



紀陽ONE da FULLカード

1枚のカードに生体認証機能付きICキャッシュカード機能、クレジットカード(VISA)機能、後払い電子マネー「iDTM」を搭載する一体型カード『紀陽 ONE da FULLカード』のお取扱いを行っております。お客さまにご満足いただけるよう、日常生活の様々なシーンで役に立つ機能を豊富に取り揃えております。



ゴールド



クラシック

相談会受付専用ダイヤル

電話番号 **0120-046-389**

平日9:00~17:00 土・日曜11:00~17:00

※開催月により、開催場所・開催日が異なります。

環境保全・美化活動

紀陽フィナンシャルグループでは、「地域の環境保護活動に参画するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます」という行動憲章の定めにより、地域社会の一員として、役職員一丸となって地域の環境保全活動に取り組んでおります。

環境方針

すばらしい自然環境に恵まれた地域とともに歩む紀陽銀行は、環境にやさしいグリーンな銀行をめざし、以下のとおり取り組みます。

1. 環境保全に配慮し、行動するために「環境マネジメントシステム」を構築します。
2. 関連する環境の法規制、および私たちが同意するその他の要求事項を遵守します。
3. 環境目的・環境目標の実現に向かって計画的に行動し、定期的に見直しをおこないます。
4. 環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境汚染の予防に努めます。
5. 環境方針を全役職員に徹底し、地球ならびに地域環境の保全に配慮して行動します。

環境に関連した金融商品の取扱い

紀陽銀行では、ISO認証取得や新たに環境ビジネスに参入するなど環境に関連した運転資金や設備投資に対する融資や、ソーラーローン、エコ車両購入向けのローンなどの取扱いを行っております。



21世紀金融行動原則への署名

「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則(21世紀金融行動原則)」は、環境省が事務局となり、日本における環境金融の拡大と質の向上を目的として、幅広い金融機関で構成される起草委員会により策定された行動指針です。

地域の金融機関として、紀陽銀行が今まで取り組んでいる環境活動と行動原則が合致していることから、その趣旨に賛同して平成24年1月に署名を行いました。

これからも、更なる環境への配慮を行ってまいります。

「小さな親切の会」活動

紀陽銀行では、創立100周年を機に平成7年6月に「紀陽銀行小さな親切の会」を発足させ、同時に社団法人「小さな親切」運動本部に加入しました。毎年、同会の活動の一環として、各営業店エリアにおける清掃活動や地元の催し物へのボランティア参加、献血への協力などの活動を行っております。



和歌山県「企業の森」事業

紀陽銀行では、環境保護活動への取り組みの一環として、和歌山県が森林の環境保全を目的として実施している「企業の森」事業に参画しています。平成18年4月より、和歌山県日高川町の「紀陽の森」において活動を開始、役職員がこれまでに約3,300本の植樹を行いました。毎年、役職員をはじめとしたボランティアを集め、下草刈り活動を通じて森林の保全活動を行っております。



環境活動を行う事業者さまへのご支援

紀陽銀行では、三菱東京UFJ銀行と「環境融資等に関する業務協力協定」を締結し、両行が連携して地域環境の保護ならびに環境事業の支援に積極的に関わり、地域企業の発展・地域経済の活性化に貢献しております。

また、平成21年3月にはオリックス株式会社と「環境負荷削減支援事業」に関する基本契約を締結し、地元企業の皆さまにESCO事業を推進しております。

※ESCO事業(Energy Service Company)とは
環境負荷低減のための設備および省エネ等の役務を提供する事業です。工場やビルの省エネルギーに関する診断をはじめ、改修工事、導入した設備やシステムの保守・管理にいたるまでESCO事業者が一括して管理し、省エネ効果を保証する仕組みです。

店舗での環境配慮

紀陽銀行の環境に配慮した店づくり

●田辺支店

紀陽銀行田辺支店では、内装に和歌山県産の檜を、ペンダント照明にはLEDを、浄化槽はペットボトルの廃材を利用したエコ製品を採用しております。また、屋上には太陽光パネルを設置し、年間13,376kWh(平成23年実績)の発電を行っております。これは、杉の木が1年間に吸収するCO₂の量に換算すると約300本分に相当します。



●事務センター(向芝オフィス)

紀陽銀行ではオリックス株式会社と「環境負荷削減支援事業」に関する基本契約を締結しております。平成23年4月には和歌山市内の事務センター(向芝オフィス)の空調設備を更改いたしました。この取り組みによって削減される温室効果ガスは年間128トンとなり、これは杉の木が年間に吸収するCO₂量に換算すると、約9,100本分に相当します。



節電への対応

東日本大震災以降の電力不足に対応するため、紀陽フィナンシャルグループの総力を挙げて節電に取り組んでまいりました。今後も電力供給が不足する見通しであり、引き続き節電への協力を行ってまいります。

■節電実績(全店での使用電力量の前年対比)

夏季		冬季	
平成23年7月	△12.9%	平成23年12月	△15.1%
8月	△16.5%	平成24年1月	△13.5%
9月	△19.8%	2月	△11.6%
10月	△18.4%	3月	△10.1%

非常用電源車の導入

紀陽銀行では、平成23年9月に紀伊半島に甚大な被害をもたらした台風12号の影響により一部の地域で停電を経験しました。その経験を踏まえ、突発的な停電に対してもお客さまに継続して金融サービスをご提供できるよう、24年4月に非常用電源車(発電機を設置した一体型車両)を和歌山市に1台配備しました。これからも災害に強い金融機関を目指し、お客さまが安心してお取引していただけますよう努力してまいります。



社会貢献活動

紀陽フィナンシャルグループの行動憲章では、「環境問題への取り組み」とともに「社会貢献活動への取り組み」を定めており、地域社会とともに歩む「良識ある企業市民」として、芸術文化、スポーツ振興支援、地域行事への参加など地域・社会貢献活動に取り組んでおります。

財団法人 紀陽文化財団

●紀陽コンサートの開催

紀陽文化財団設立以来の恒例行事として、毎年クラシック音楽のコンサートを開催しております。迫力あるオーケストラの演奏や一流の演奏者による室内楽コンサートなどを通じ、地域の皆さまに数々のクラシックの名曲を楽しんでいただいております。



●美術館・博物館への無料ご招待

和歌山県立近代美術館・博物館で開催される特別展をはじめとした展覧会に地域の皆さまをご招待(ハガキによるお申込み、お申込み多数の場合は抽選)しております。

また、毎月第4土曜日を「紀陽文化財団の日」とし、和歌山県立近代美術館・博物館への大学生の入場料を負担し、無料としております。

各種大会への協賛・地域行事への参加

紀陽銀行は、「和歌山県綱引選手権大会」や少年野球大会、卓球大会などに協賛しております。また、「和歌浦ベイマラソンwith ジャズ」の運営ボランティア派遣や和歌山市の夏の中心的事件の一つである「紀州おどり」への参加など、地域の各種イベントへの参加を通じ、地域の皆さまとの交流を深めております。



和歌山県綱引選手権大会



和歌浦ベイマラソン with ジャズ

スポーツを通じたCSR活動

●バスケットボールの子ども教室(クリニック)

紀陽フィナンシャルグループでは、平成23年4月に女子バスケットボール部「紀陽ハートビーツ」を新たに設立しました。紀陽ハートビーツは日々のトレーニングに加えて、地域の小中学生を対象としたバスケットボールの子ども教室を開催しております。

これからも、地元で愛されるチームとして活動を行ってまいります。



●「地元スポーツチーム応援定期」の取扱い

平成23年11月1日から24年1月4日まで、バレーボールVプレミアリーグに加盟する男子バレーボールチーム「堺ブレイザーズ(本拠地:大阪府堺市)」の応援定期のお取扱いを行い、地元スポーツチームを地域の皆さまとともにサポートしております。



営業店のCSR活動

紀陽銀行の各営業店では、地域での清掃活動をはじめ、地域のイベントへの参加やボランティアでのお手伝いなど、地域に貢献できるような活動を積極的に行っております。

今後もこれまで以上に地元のお客さまのお役に立てるよう積極的に取り組み、地域づくりのお手伝いをしてまいります。



視覚障がい等の障がいのあるお客さまへの対応

紀陽銀行では、目の不自由な方にも安心してご利用いただけるよう、すべてのATMに受話器型の音声案内装置を設置しております。また、残高や取引明細を点字で通知するサービスも取り扱っております。

平成23年10月には、和歌山県視覚障害者福祉協会の研修会に、講師として紀陽銀行社員が参加し、ATMのデモ機を使って、目の不自由な方に実際にATMの操作体験をしていただきました。

また、耳が不自由な方の利便性向上のため、全店に耳マーク表示板とコミュニケーションボードを設置しております。



耳マーク表示板



コミュニケーションボード



音声案内装置付ATMの操作体験研修会



音声案内装置

認知症サポーター養成講座

高齢化社会が進む中、紀陽銀行では、行員が認知症に対する理解を深めることにより、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせる社会づくりに貢献できるように、「認知症サポーター」を養成してまいります。



地域の金融教育への取り組み

和歌山県が実施している「産業人材育成支援事業」の一環として、和歌山大学や和歌山工業高等専門学校において、紀陽銀行の役職員が講義を行っております。



小学生向けイベントの開催

地域の将来を担う小学生に、地域に対する興味や愛着を持ってもらうことを目的に、小学生向けのイベント「ぶらくり丁謎解きツアー」を開催いたしました。

ご参加いただいた小学生には、地元の商店街を巡りながらクイズに取り組んでいただきました。当日は、ぶらくり丁商店街が子どもたちの声でにぎわいました。

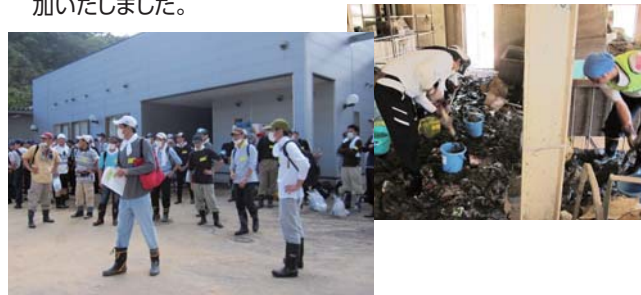


台風12号災害に対する取り組み

紀陽フィナンシャルグループでは、平成23年9月の台風12号により被災された方々への支援として様々な取り組みを行いました。

●被災地域でのボランティア活動実施

平成23年9月10日より被災地域において、清掃活動などのボランティア活動を行い、これまでに延べ580人のグループ社員が参加いたしました。



- 義援金等の寄贈(紀陽ホールディングスおよび役職員一同)
- 紀陽銀行営業店窓口への募金箱の設置
- 相談窓口の設置や、義援金を窓口で振り込む場合の手数料無料化の対応
- 「災害復旧支援」特別融資などの融資取り組み